

B (1) 平成28年(2016年)3月11日 金曜日



美術展会場で作品に込めた思いを発表する高校生

高校生個性光る力作47点

13日まで
美術展

34人の絵画や立体造形

郡内

上松町寢覚の木曾路美術館で13日まで、第9回木曾郡高校生美術展が開かれる。共通のテーマは定めず、各自が創造性を生かした力作47点を並べた。縦約100センチ、横約70センチのキャンバスに鉛筆1本で猫を描いた鉛筆画や、木曾町福島で冬に開かれるアイスキャンドルのイベント「雪灯りの散歩路」を描いた50号のアクリル画などが並ぶ。浦島太郎のおとぎ話を絵巻風

に仕上げた「うらしま太郎」や点描画を描いた石も目を引く。会期中には、木曾青の美術部員4人が参加して講習会も開かれた。鍛金作家で、南木曾町地域おこし協力隊の伊藤恵理さん(33)を講師に迎え、各自が作品に込めた思いや工夫した点を発表した。部長の向井輝さん

(16) 2年間は「講評する機会はないのでとても勉強になった。地域の人たちにも、生徒の個性あふれる作品を見ていただきたい」と話していた。

入場無料で、木曜日休館。開場は午前10時から午後4時となっている。問い合わせは木曾路美術館(☎0264・52・2554)へ。

(細野はるか)